

エコキュートワンポイントガイド

オーナーズサイトは
こちらから

- 取扱説明書
- よくある質問
- 災害時の対応



- このガイドは、エコキュートの使い方のポイントを記載してあります。より詳しい説明は、取扱説明書操作編・仕様編をご覧ください。
- 取扱説明書はオーナーズサイトから確認することができます。

エコキュートのお湯の沸かし方について

※詳しくは取扱説明書操作編「運転モード」「貯湯量表示について」をご覧ください。

- エコキュートは、沸かしたお湯をタンクに貯めておく貯湯式の給湯機です。使えるお湯には限りがあります。
- 基本的に電気料金の安い深夜時間帯にお湯を沸かしますが、運転モードによっては必要なお湯の量を確保するため、昼間時間帯(おもに夕方以降)に少しだけ湯増しをします。※当日の使用状況に応じて湯増しをしないこともあります。

■運転モードについて

- お買い上げ時は学習機能により効率的な沸き上げをおこなう「おまかせ省エネ」に設定されています。

運転モードの特長		沸き上げるお湯の量(目安)		特長
		お湯はり	シャワー + 給湯	
運転モード	使いきり <学習機能付き>			▶夜間だけお湯を沸き上げたい場合の運転モード ●「おまかせ省エネ」よりも少なめにお湯を沸かします。 ●昼間は湯増ししません。
	おまかせ省エネ (お買い上げ時の設定) <学習機能付き>			▶おすすめの省エネモード ●毎日の使用湯量を学習して、最適なお湯の量を自動で沸かします。 ●必要に応じて昼間時間帯に少しだけ湯増しをします。
	おまかせ <学習機能付き>			▶「おまかせ省エネ」ではお湯がたりない場合の運転モード ●「おまかせ省エネ」よりも多めにお湯を沸かします。 ●必要に応じて昼間時間帯に少しだけ湯増しをします。
	満タン(1週間)			▶急なお客様など、いつもより多くお湯を使う場合の運転モード ●貯湯量表示のバーが1本減ると、満タンになるようにお湯を沸かします。 ●1週間経過すると「満タン」に設定する前の運転モードに戻ります。

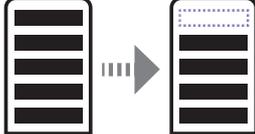
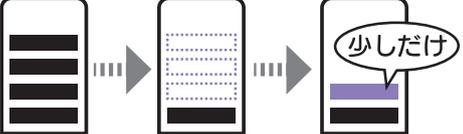
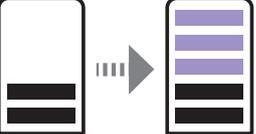
★お湯が足りなくなりそうなときは **タンク湯増し** スイッチを押してください。
(1時間の「タンク湯増し」で約100L(シャワー約10分相当)のお湯を沸かすことができます。)

★**湯増し一時休止** スイッチを押すと、昼間時間帯の湯増しを休止することができます。
(その日だけ有効な機能です。)

■貯湯量表示について

- タンクに貯まっているお湯の量の目安を、リモコンの貯湯量表示  で確認することができます。
- タンクに約50℃以上のお湯が貯まると、「お湯」として貯湯量表示のバーが増えます。
- エコキュートから出るお湯は、沸かしたお湯と水道水を混ぜ合わせて設定温度にしています。
水温が低いとタンク内から使用するお湯の割合が増えます。

例) 運転モードが「おまかせ省エネ」の場合の貯湯量表示

	朝～昼 	夕方～夜 	深夜 
お湯の 使用量	少なめ(洗顔、手洗いなど)  	多め(お湯はり、シャワー、皿洗いなど)   	なし 
貯湯量 表示	使った分だけお湯が減ります 	使った分だけお湯が減ります 少しだけお湯を沸かして増やします 	お湯を沸かすことで 増えます 
	※タンク内のお湯が自然に冷めることで貯湯量表示が減る場合があります。	※追いだきやふる保温といったお湯を使わない動作でも貯湯量表示が減ります。 ※追いだきやふる保温と同時に給湯をおこなうと、貯湯量表示が早く減る場合があります。	※夏場の気温が高い場合やお湯の使用量が少ない場合は、節約のため貯湯量表示が満タンにならない場合があります。

お風呂の使い方

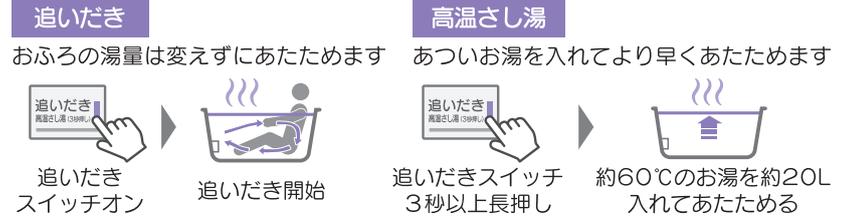
※詳しくは取扱説明書操作編「お風呂を沸かす」「お風呂の湯温をあげる」をご覧ください。

■お風呂を沸かす



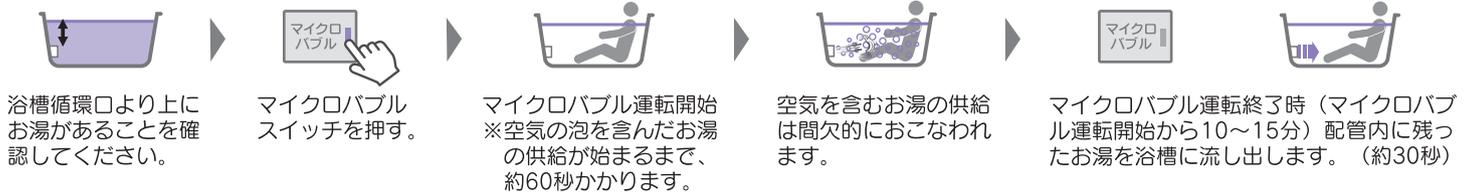
【残り湯がある場合】
沸かし直しは効率が低下し消費電力が増える場合があります。残り湯が冷たい場合は新たに湯はりすることをおすすめします。

■お風呂のお湯をあたためる



マイクロバブルの使い方

※詳しくは取扱説明書操作編「マイクロバブル運転について」「マイクロバブルを使う」をご覧ください。



- ・入浴剤は使用しないでください。故障の原因になります。
- ・マイクロバブル運転の開始時に配管内にたまった冷めたお湯が浴槽に排出されます。入浴時お風呂の湯温がぬるいと感じる場合は、入浴前に追いだき運転をおこなうことで、冷水感が緩和され、快適に入浴できます。

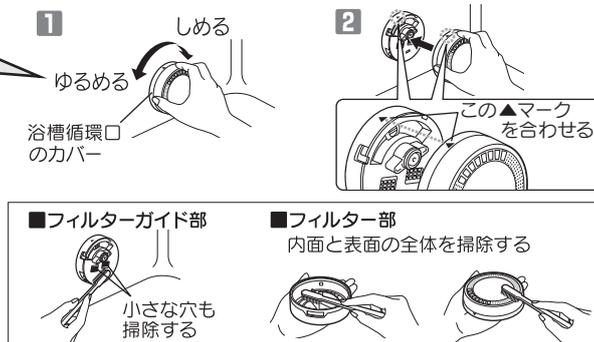
お風呂のお手入れ

※詳しくは取扱説明書操作編「お風呂のお手入れと日常点検」をご覧ください。

浴槽循環口のお手入れ

1週間に1回程度

- 浴槽循環口のカバーを左に回して取りはずし、フィルター部およびフィルターガイド部の小さな穴の汚れを落とす。
- ▲マークを合わせてはめ、カチッと止まるまで右に回す。
※浴槽循環口のカバーは元通り確実に取り付けてください。浴槽循環口のカバー以外は、はずさないでください。



洗浄剤を使った配管洗浄

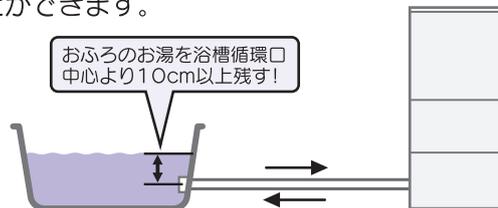
1カ月に1回程度

専用洗浄剤（クリーンエース・ジャバ）を使って洗浄してください。

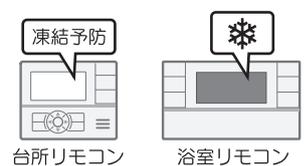
ふろ配管の凍結予防

※詳しくは取扱説明書仕様編「冬期の凍結予防について」をご覧ください。

気温が低いときは、入浴後のお風呂のお湯を排水せずに残しておくことで、ふろ配管（循環ポンプ）の凍結を予防することができます。



凍結予防運転中はリモコンに「凍結予防」（浴室リモコンの場合は「❄️」を表示します。このときふろ配管の冷めたお湯がお風呂に出ることがあります。お風呂のお湯が少ないと、浴槽循環口からポコポコと音がしたり、水が出たりすることがあります。



このようなときは

※他のご質問に関しては取扱説明書操作編「よくあるご質問」をご覧ください。

■機器本体から水が出る

沸き上げ運転時は、タンク内の水が膨張し、貯湯ユニットの排水口から排水されます。ヒートポンプユニットは結露水がドレン口から排水されます。また、気温が低いときは、熱交換器の除霜によって解けた水が多く排水されます。



■浴槽などに青いスジがつく

水中に含まれる銅イオンと、石けんなどに含まれる脂肪酸が反応してできた青色の銅石けんが付着したものです。人体に害はありません。浴槽用洗剤でこまめに掃除することでつきにくくなります。また、布等に浴槽用洗剤原液を浸し、青い部分に貼り付けてしばらく（数分～数十分）放置した後ふき取ると効果的です。

■何もしていないのに浴槽循環口から水が出る

マイクロバブル回路と配管内の水がときどき浴槽循環口から出ることがありますが異常ではありません。お風呂の排水栓を抜いて排出してください。